

ふく すけ
福 助

2019年度
2月号

みさと健和病院・柳原病院・柳原リハビリテーション病院
発行：医療法人財団健和会（東京・埼玉）看護学生室
〒341-8555 埼玉県三郷市鷹野 4-494-1
TEL 048-955-9548・FAX 048-955-9549（直通）
ホームページ <http://www.kenwa-kango.com>
検索キーワードは“みりよくなないろ”が good です！

外気は冷たいものの梅の花も咲きほころび、陽射しも少しずつ力強くなってきました。皆さんはいかがお過ごしですか？新型コロナウイルス感染拡大の影響が社会全体に及んでいます。情報に振り回されることなく自分にできる健康・衛生管理をしっかりと乗り切りたいものです。さて、この時期学校やアルバイト以外は外出を控えている事と思います。お時間のある時にぜひ、看護部のホームページをじっくりご覧くださいね。新人研修の動画や先輩紹介、奨学生の活動も載っています！



☆キラリ看護☆ ～患者さんと家族に寄り添って～

健和会では各病院で、キラッと光った看護事例を皆で共有することにより、少しでも患者さんとそのご家族が安心して過ごせるように心がけています。その一部をご紹介します。

【緩和ケア病棟での事例】

子宮頸がんで子宮全摘。ラジエーションの後遺症で透析を導入した45歳の女性。腸腰筋腫瘍で痛みが酷く歩行困難で食事摂れず経管栄養。麻薬・内服で痛みをコントロール。クリスマスとお正月を、夫と子供3人で過ごしたいとの希望があった。訪問看護、訪問入浴、週3回の透析、ヘルパーの導入を調整。病棟と外来スタッフが情報共有をしながら、患者さんや家族の思いに寄り添い、安心・安全に、一貫したケアができるように調整をして自宅に帰れる様にした事例。緩和ケア病棟では痛みのコントロールをしながら、タイミングを逃さないように安心して自宅にもどる事ができるように他部署と連携をとりながらケアをしています。

【柳原病院での事例】

85歳で認知症がある、長男と2人暮らしの女性。日中、排泄介助、夜間はオムツを使用。退院後はヘルパー導入予定だが、長男の介助が必要不可欠になってくる。本人の抵抗はなかったものの、長男に排泄介助に対する「本人が嫌がるのではないかな？」との思いがあった。排泄介助の重要性を丁寧に説明、レクチャーする事で理解、介助のやり方を習得してもらい無事に自宅に退院する事ができた。はじめての事であるとともに、異性の親に対する介護への抵抗感や不安などの思いをくみ取る事で、相手の立場になって考え、取り組んだ事例。柳原病院ではご高齢の患者さんも多く、退院後は家族の協力がとても重要です。患者さんだけでなく家族や取り巻く環境や背景を見ながらの看護を心がけています。

奨学金制度のご案内

～あなたの夢を応援します！～

- ◆貸与：月5万円（貸与した期間と同期間の就労で全額返済免除）
 - ◆貸付：月1万円～5万円まで（貸付期間と同期間内で返済（無利息））
 - ◆一括貸付：50万円（一括貸付利用の場合、貸付上限額は月3万円まで）
- ☆貸与と貸付の併用が可能。毎月最大10万円までご利用可能です。
☆他の奨学金制度（日本学生支援機構など）と併用が可能です

【奨学金説明会】

場所：みさと健和病院（埼玉県三郷市）
開催日と開催時間：日曜・祝日以外は随時開催しています。
（ご希望の日にと時間で調整します。）
内容：奨学金制度の説明・院内見学（ご質問にお答えします。）
お申込み：ホームページからまたはお電話ください



奨学生活動について

奨学生は毎月第3土曜日に「奨学生会議」をおこないます

～学校とは違った学習・交流の場～

～先輩看護師や職員が講師の学習会・看護講座～

～国試対策もバッチリ！～

～入職前から一緒なので入職後も心強い～

【主な年間活動】

- ・新奨学生歓迎会・看護講座・医系学生との学習会・フィールドワーク
- ・国試対策講座・他法人の奨学生との学習会



医療法人財団健和会看護学生室 担当：本村・市原・桜井

埼玉県三郷市鷹野 4-494-1 みさと健和病院内

直通電話：048-955-9548

お申込みはHP からでも可能です。ホームページはみりよくないろで検索

HP用QRコードは⇒

